



中国株ウィークリーレポート

2019/4/8

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	26,424.99	40.36	0.15	1.91	13.28	23,327.46
NASDAQ	7,938.69	46.91	0.59	2.71	19.64	6,635.28
日経225	21,807.50	82.55	0.38	2.84	8.96	20,014.77
上海総合	3,246.57	30.28	0.94	5.04	30.18	2,493.90
滬深300 (CSI300)	4,062.23	40.07	1.00	4.90	34.93	3,010.65
ハンセン	29,936.32	-50.07	-0.17	3.05	15.83	25,845.70
中国企業	11,692.37	-12.79	-0.11	2.75	15.48	10,124.75

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.0%高と大幅反発、上海総合指数は5.0%高

香港市場は5日が清明節で休場のため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で3.0%高と反発した。中国の製造業 PMI の改善を受けて週初から買いが先行。米中通商協議への期待の高まりも背景に3日まで7日続伸し、約9カ月半ぶりの高値をつけた。ただ、節目の30000ポイント付近では上値が重く、4日には連休を前に利益確定売りで8日ぶりに反落した。本土市場も4日間の取引で上海総合指数が5.0%高と大幅反発。景況感の改善や米中協議進展への期待が支援材料となり、4日には約1年ぶり高値をつけた。

今週の展望:香港市場は堅調な展開か、米中通商協議の進展期待が支援材料

香港市場は堅調な展開か。英国のEU離脱を巡る混乱など不安材料はあるが、中国の景況感の改善や米中通商協議の進展期待が引き続き支援材料となりそうだ。通商協議を巡り新たな進展報道があれば一段高の展開となりそうだが、貿易統計など中国の経済指標が予想外に弱い結果だった場合には景気の先行き懸念が再燃する可能性もある。本土市場も堅調な展開が見込まれる。通商協議進展への期待から上海総合指数は3300ポイントを試す展開となりそうだが、短期的過熱感から上値では利益確定売りが広がる可能性もある。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 銀河娛樂 (00027)	61.30	14.69
2 吉利汽車 (00175)	16.76	11.73
3 瑞声科技 (02018)	50.40	8.50
4 創科実業 (00669)	57.00	8.06
5 サズ・チャイナ (01928)	42.60	7.98
6 中銀香港 (02388)	35.00	7.69
7 舜宇光学科技 (02382)	99.65	6.29
8 万洲国際 (00288)	8.88	5.71
9 新世界發展 (00017)	13.76	5.68
10 中国銀行 (03988)	3.75	5.34

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 CNOOC (00883)	14.40	-2.04
2 信和置業 (00083)	14.92	-1.71
3 チャイナ・モバイル (00941)	79.50	-0.62
4 碧桂園 (02007)	12.20	-0.49
5 長江インフラ (01038)	64.15	-0.47
6 電能実業 (00006)	54.40	-0.09
7 香港鐵路 (00066)	48.65	0.10
8 中電控股 (00002)	91.20	0.22
9 恒基兆業地産 (00012)	50.05	0.30
10 Link REIT (00823)	92.10	0.33

▼今週の主なイベント

- 4月10日(水) 【欧州】EU 首脳会議
- 4月11日(木) 【中国】物価統計(3月)
- 4月12日(金) 【中国】貿易統計(3月)

▼今週の期待材料

- ◆中国経済の先行き懸念が後退、3月の製造業 PMI と非製造業 PMI がそろって市場予想を上回る
- ◆A株企業の18年本決算が堅調、8日までに発表した1262社の純利益は合計で9%増加
- ◆3月の米雇用統計が大きく改善、非農業部門の雇用者数は市場予想を上回る19万6000人の増加

▼今週の懸念材料

- ◆本土市場で上海総合指数の年初来上昇率が3割に、短期的な過熱感が強まれば利益確定売りも
- ◆12日に中国の3月の貿易統計発表、市場予想を下回る弱い結果なら景気の先行き懸念が再燃する算
- ◆英国のEU離脱を巡り10日にEU首脳会議、英国側は合意なき離脱回避に向け離脱期限の再延期を要請

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中船防務 (00317) : 造船事業を親会社に売却、主力事業を船舶用機器に転換
- ☆ 中国海外発展 (00688) : 3月の不動産販売額が25%増加、販売面積は14%増
- ☆ テンセント (00700) : 米ドル建て社債の発行を計画、正味調達額は59.8億米ドル
- ☆ 中興通説 (00763) : 5G対応スマホを4-6月期に中国と欧州で先行発売
- ☆ 中聯重科 (01157) : 19年1-3月期決算は純利益が最大2.8倍に拡大の見通し
- ☆ 融創中国 (01918) : 3月の不動産販売額が22%増加、販売面積は43%増
- ☆ 緑城中国 (03900) : 3月の不動産販売額が48%増加、販売面積も48%増
- ☆ 中国銀行 (03988) : 優先株の発行計画を当局が認可、最大1000億元を調達
- ◇ 中国光大控股 (00165) : シンガポール上場の不動産会社の株式30%を追加取得
- ★ プイテック (00303) : 19年3月本決算は最大20%減益の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。